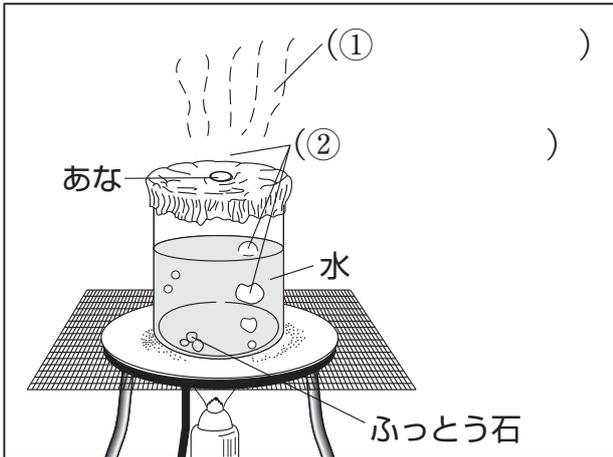


水のすがた

組番	月日	正答数
名前		/14

めあて ●水のすがたの変化がわかる。

(1) 水をあたためたときの^{へんか}変化

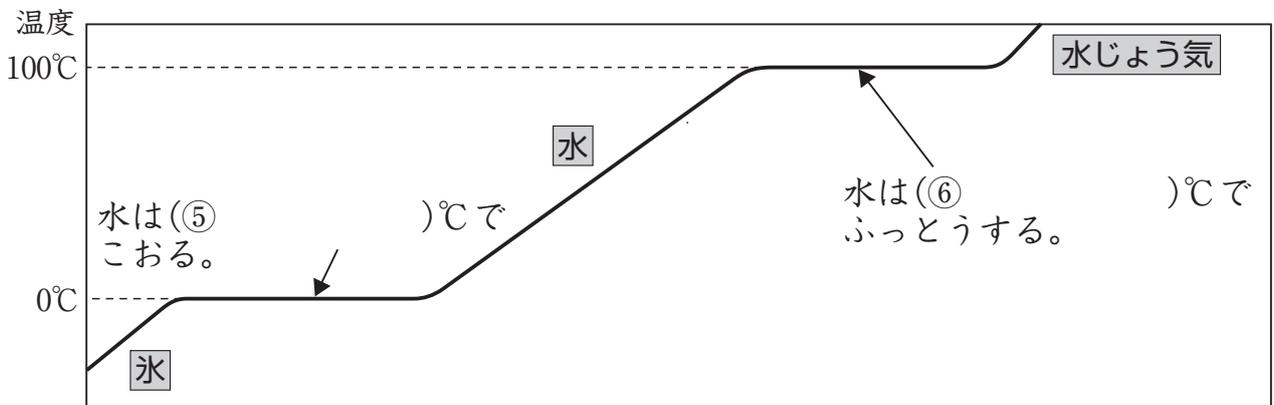
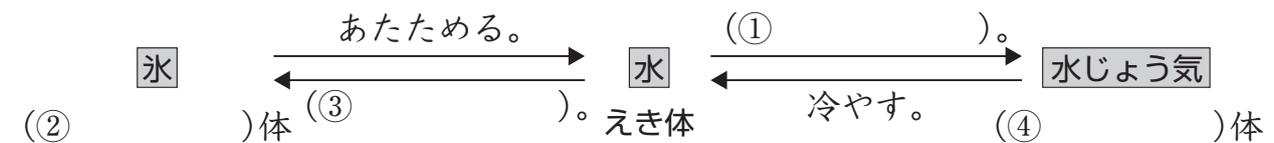


・水が^{ねっ}熱せられて、わきたつことを(③)という。水がふっとうしているときに水中から出てくるあわは、(④)である。また、水じょう気が空気中で^ひ冷えて、小さな水のつぶになったものが(⑤)である。

- ・水が水じょう気にすがたを変えることを(⑥)という。水がふっとうしているとき、水は、さかんに(⑦)している。
- ・空気中の水じょう気が冷やされると、(⑧)にもどる。

[水 湯気 水じょう気 ふっとう じょう発]

(2) 水のすがた



[0 100 冷やす あたためる 気 固]

水のすがた

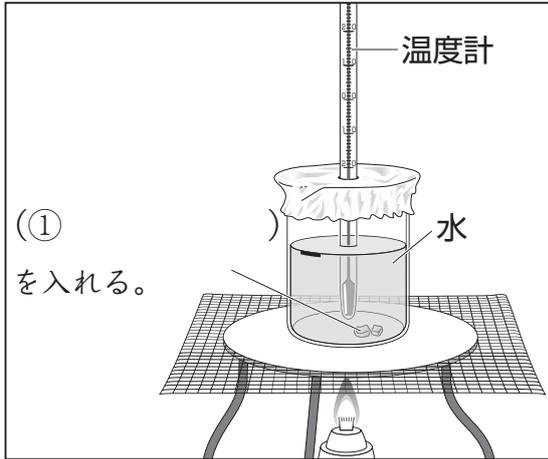
- (1)① 湯気 ② 水じょう気 ③ ふっとう ④ 水じょう気
⑤ 湯気 ⑥ じょう発 ⑦ じょう発 ⑧ 水
- (2)① あたためる ② 固 ③ 冷やす ④ 気 ⑤ 0
⑥ 100

水を熱したときの変化

組 番	月 日	正答数
名前		/16

めあて ●水を熱したときの変化がわかる。

(1) 水を熱したときの変化



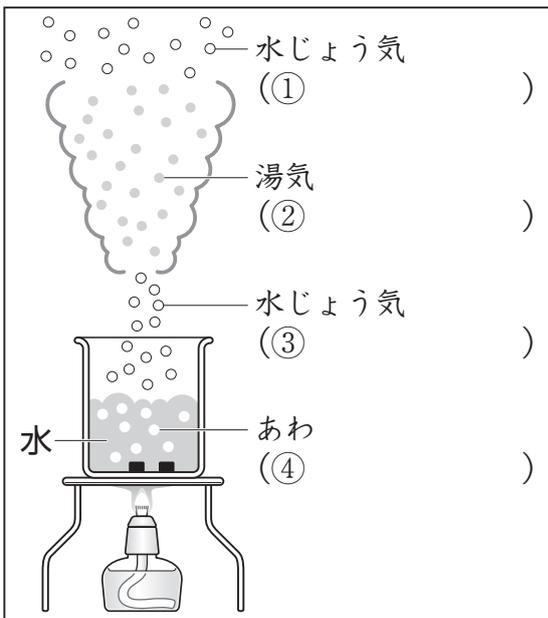
※水を熱するときは、次のようなことに注意する。

- ・火をつけたまま加熱器具を動かさない。
- ・加熱器具のまわりに、(2) を置かない。
- ・火を消しても、加熱器具は熱くなっているので、さわらない。
- ・熱い湯がふき出すのをふせぐため、(3) を2~3こ入れる。

- ・水が熱せられて、わきたつことを、(4) という。水は、およそ(5) でふっとうする。
- ・水がふっとうしている間は、水の温度は(6) 。
- ・水がふっとうすると、えき体の水の体積は(7) 。

[へる 変わらない もえやすい物 ふっとう石 100℃ ふっとう]

(2) 水を熱したときのすがた



- ・水は熱せられるとすがたを変えて、目に見えない(5) になる。水が、水じょう気にすがたを変えることを(6) という。
- ・水のように、形を変えられるものを、(7) という。また、空気や水じょう気のように、目に見えないものを、(8) という。
- ・湯気は、水じょう気が空気中で冷やされて(9) の水になったものである。

[えき体 気体 じょう発]

水を熱したときの変化

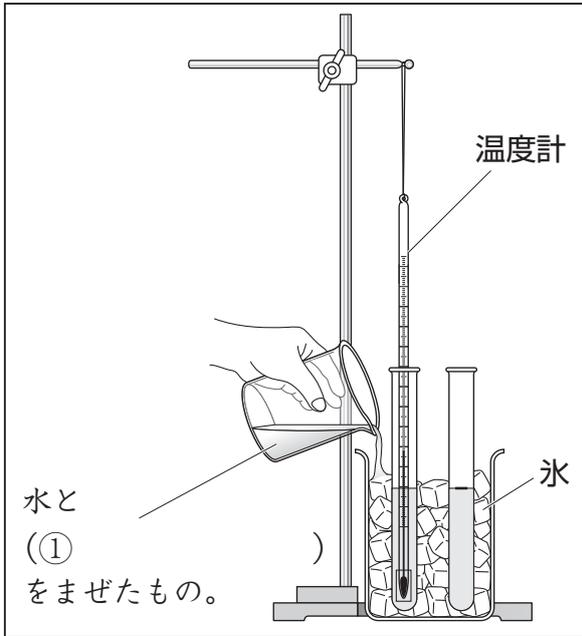
- (1)① ふっとう石 ② もえやすい物 ③ ふっとう石
④ ふっとう ⑤ 100℃ ⑥ 変わらない ⑦ へる
- (2)① 気体 ② えき体 ③ 気体 ④ 気体 ⑤ 気体
⑥ じょう発 ⑦ えき体 ⑧ 気体 ⑨ えき体

水を冷やしたときの変化

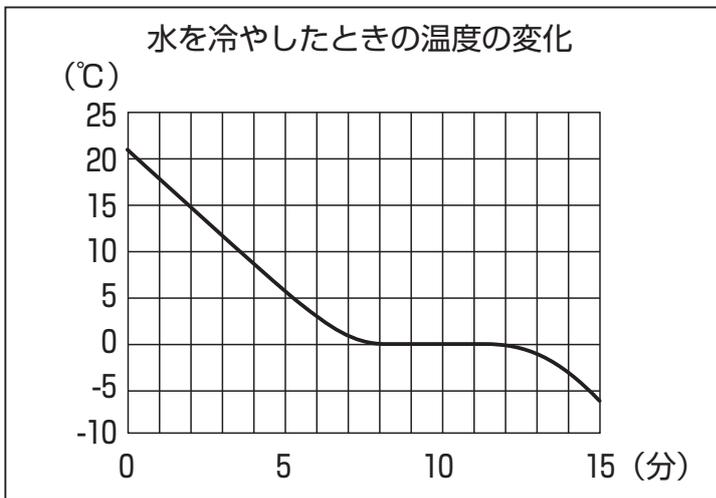
組 番	月 日	正答数
名前		/10

めあて ●水を冷やしたときの変化がわかる。

(1) 水を冷やしたときの変化



- 水は、冷やされると(②))
 でこおりはじめ、すべて氷になるまで
 (③))のままである。
- 水は氷になるとき、体積が
 (④))。
- 水のように、自由に形を変えられる
 もののことを、(⑤))とい
 う。
- 氷のように、かたまりになっていて、
 自由に形を変えられないもののことを、
 (⑥))という。



- 0分～8分まで、試験管の中
 は、(⑦))のみで
 ある。
- 8分～12分まで、試験管の中
 は、(⑧))と氷が
 まじっている。
- 12分いこうは、試験管の中は、
 すべて(⑨))に
 なっている。

※ グラフ中の「-10°C」は、「(⑩))10度」と読む。

[水 氷 食塩 えき体 固体 れい下 0°C 大きくなる]

水を冷やしたときの変化

- (1)① 食塩 ② 0℃ ③ 0℃ ④ 大きくなる ⑤ えき体
⑥ 固体 ⑦ 水 ⑧ 水 ⑨ 氷 ⑩ れい下